

IV 調査票（シンポジウム調査用）

[単純集計結果付]

一般市民を対象にした「緩和ケア」に関する認識度調査 質問紙（調査結果の%付）

－（シンポジウム参加者用）－

【ご記入に際してのお願い】

- 1) あなたご自身のことやお考えをお答えください。
- 2) ご記入は質問の番号にそってお願いします。
- 3) 一部の方だけにお答えいただく質問もございますが、その場合は、（…の方に）といった指示があります。
- 4) お答えはあてはまる番号に○印をつけてください。
- 5) 「その他」に○をつけられた場合には、（ ）内に具体的にご記入ください。
- 6) ご記入は鉛筆または、黒・青のペン、ボールペンでお願いします。
- 7) 記入上おわかりにならない点などがありましたら、ご遠慮なく会場内の係の者にお尋ねください。

お手数をおかけいたしますが、ご記入いただきました質問紙は、封筒に入れて会場内の質問紙回収箱にご投函くださいますようお願いいたします。

※ nに表示のないところは 947（人）を基数とする。

但し、問9-1、問9-2は、623（人）を基数とする。

※ 数字は%である。

会場別で集計数(947人)を見ると、以下の通りになる。

10月 26日	東京ウイメンズプラザ	114
12月 21日	神戸ハーバーランドスペースシアター	172
1月 25日	東京国際交流館	198
2月 7日	沖縄コンベンションセンター	139
11月 9日	東京ビッグサイト	324 (問9-1以降は無し)

厚生労働省委託事業「緩和ケア普及啓発事業 Orange Balloon Project」

作業部会代表：内布敦子

(NPO 法人 日本緩和医療学会 理事)

(兵庫県立大学看護学部 教授)

最初に、あなたご自身のことについて、お尋ねします。

問1-1 〔ご年齢〕

10代	0.2	60代	19.9
20代	9.8	70歳以上	13.1
30代	17.8	無回答	4.1
40代	18.6		
50代	16.5		

歳

問1-2 〔性別〕

1 男性	39.0	2 女性	59.6	無回答	1.5
------	------	------	------	-----	-----

問1-3 〔お住まいの都道府県〕 あなたが、現在お住まいの都道府県はどちらになりますか。

(<input type="text"/>) 都・道・府・県	北海道・東北	1.9	中国・四国	1.6
	関東	62.7	九州・沖縄	9.9
	中部・北陸	3.8	無回答	2.1
	近畿	18.0		

問1-4 あなたは、がんを経験されたことはありますか。(○は1つ)

1 はい	21.4	2 いいえ	76.6	無回答	2.0
------	------	-------	------	-----	-----

補問1 (問1-4で1「はい」をお選びの方に) n=203

一番最初に、がんと診断されたのは今からどの位前になりますか。(○は1つ)

1 6ヶ月未満	12.8		
2 6ヶ月以上1年未満	6.4		
3 1年以上3年未満	33.5		
4 3年以上5年未満	10.8		
5 5年以上	33.5	無回答	3.0

補問2 (問1-4で1「はい」をお選びの方に) n=203

あなたは、がんによる痛みなどの症状を和らげる治療を受けたことがありますか。(○は1つ)

1 はい	14.3	2 いいえ	84.7	無回答	1.0
------	------	-------	------	-----	-----

問1-5 あなたは、現在、がん以外の何らかの病気で病院や診療所に通院していますか。(○は1つ)

1 はい	36.4	2 いいえ	54.4	無回答	9.2
------	------	-------	------	-----	-----

問1-6 あなたは、現在、医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師などの医療職に就いておられますか。(○は1つ)

1 はい	26.3	2 いいえ	65.5	無回答	8.2
------	------	-------	------	-----	-----

次に、あなたのご家族について、お尋ねします。

問2-1 あなたのご家族の中で、がんと診断された方はいらっしゃいますか。(○は1つ)

1	はい	61.8	2	いいえ	35.9	無回答	2.3
---	----	------	---	-----	------	-----	-----

補問1 (問2-1で1「はい」をお選びの方に) n=585
 あなたと、がんになられた方のご関係について、当てはまるものをお選びください。
 (○はいくつでも)

回答計=128.0

1	(あなたの) 配偶者	19.8	5	(あなたの) 孫	-
2	(あなたの) 子ども	1.5	6	(あなたの) 祖父母	22.7
3	(あなたの) 親	55.6	7	その他	8.5
4	(あなたの) 兄弟	18.3		無回答	1.5

補問2 (問2-1で1「はい」をお選びの方に) n=585
 ご家族の方で、がんによる痛みなどの症状を和らげる治療を受けたことがありますか。
 (○は1つ)

1	はい	34.9	2	いいえ	61.7	無回答	3.4
---	----	------	---	-----	------	-----	-----

緩和ケアについて、お尋ねします。

問3-1 「緩和ケア」という言葉をご存じですか。(○は1つ)

1	言葉を知っていて、その内容も知っている	55.3		
2	言葉は知っているが、その内容は知らない	30.1		
3	言葉もその内容も知らない	10.2	無回答	4.3

補問1 (問3-1で1「言葉を知っていて、その内容も知っている」、2「言葉は知っているが、その内容は知らない」をお選びの方に) n=809
 「緩和ケア」という言葉は、最初に何でお知りになりましたか。(○は1つ)

1	インターネット	5.9	6	勉強会(シンポジウム、セミナーなど)	20.4
2	新聞	20.8	7	医療者	26.2
3	テレビ	9.5		(医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師など)	
4	ラジオ	2.5	8	知人	3.0
5	ポスターなどの掲示物	1.7	9	その他	7.9
				無回答	2.1

問3-2 「緩和ケア」は症状（こころの痛みも含む）に対するケアです。
「緩和ケア」を受ける時期についてどのようにお考えですか。（○は1つ）

1	がんの治療中から受ける	78.2	3	終末期になってから受ける	7.2
2	がんの治療が終わってから受ける	2.7	4	わからない	7.8
				無回答	4.0

問3-3 お住まいの地域にある「緩和ケア」が受けられる場所をご存じですか。（○は1つ）

1	はい	46.1	2	いいえ	52.3	無回答	1.6
---	----	------	---	-----	------	-----	-----

補問1 （問3-3で1「はい」をお選びの方に） n=437
「緩和ケア」が受けられると思う場所はどこですか。（○はいくつでも）

回答計 =281.2

1	病院・診療所	68.4	4	在宅療養（往診、訪問看護）	52.6
2	緩和ケア病棟	74.4	5	医療機関であればどこでも	18.8
3	ホスピス	65.7	6	その他	0.9
				無回答	0.5

問3-4 あなたの周囲の人は「緩和ケア」という言葉をご存じですか。（○は1つ）

1	周囲の人のほとんどが知っている	12.7	3	周囲の人のほとんどは知らない	35.3
2	周囲の人のいくらかは知っている	48.3		無回答	3.8

問3-5 あなたの周囲に「緩和ケア」を実際に受けられた方はおられますか。（○は1つ）

1	周囲に緩和ケアを受けた人がいる	24.7
2	周囲に緩和ケアを受けた人がいない	39.1
3	わからない	33.7
	無回答	2.5

「緩和ケア」情報についてお尋ねします。

問4-1 あなたが「緩和ケア」について知りたい情報は何か。（○はいくつでも）

回答計=480.1

1	がんの治療方法について	46.4
2	がんに伴う症状（痛み、吐き気、体のだるさなど）を和らげる薬剤の情報	60.4
3	がんに伴う症状（痛み、吐き気、体のだるさなど）を和らげる薬剤以外の情報	52.7
4	不安などのこころの問題への対処法について	59.9
5	医療用麻薬の効果や副作用について	45.3
6	緩和ケアを受けられる施設について	59.0
7	緩和ケア病棟の診療費や入院費について	55.0
8	自宅での療養方法について	54.6
9	地域の相談窓口について	41.6
10	その他	2.0
	無回答	3.3

問4-2 「緩和ケア」についての情報を得る手段として、利用しやすいと思うものは何ですか。
(○はいくつでも) 回答計=375.7

1 身近な医療者 (医師、看護師など)	59.5	7 ビデオ、DVDなどの動画映像	8.8
2 病院の中にある相談室 (がん相談支援センターなど)	59.3	8 図書館	9.1
		9 書籍 (雑誌含む)	25.8
3 インターネット	55.1	10 ポスターなどの掲示物	11.0
4 新聞	36.6	11 自治体などの窓口や広報誌	22.0
5 テレビ	33.5	12 勉強会 (シンポジウム、セミナーなど)	42.3
6 ラジオ	10.0	13 その他	0.6
		無回答	2.1

医療用麻薬という言葉についてお尋ねします。

問5-1 がんの痛みを和らげるために医療用麻薬があることをご存じですか。(○は1つ)

1 はい	86.7	2 いいえ	11.8	無回答	1.5
------	------	-------	------	-----	-----

問5-2 あなたは、がんの痛みの90%は医療用麻薬によって取ることができると言われていたことをご存じですか。(○は1つ)

1 はい	58.7	2 いいえ	39.2	無回答	2.1
------	------	-------	------	-----	-----

問5-3 あなたは、がんの痛みを医療用麻薬などの薬を使って緩和することに抵抗がありますか。(○は1つ)

1 強い抵抗がある	3.5	3 あまり抵抗はない	27.0		
2 やや抵抗がある	21.5	4 抵抗はない	45.8	無回答	2.1

「オレンジバルーンプロジェクト (Orange Balloon Project)」という言葉についてお尋ねします。

問6-1 国のがん対策で「緩和ケア」について広く国民に知ってもらうために「オレンジバルーンプロジェクト」という活動があることをご存じですか。(○は1つ)

1 はい	30.1	2 いいえ	68.5	無回答	1.4
------	------	-------	------	-----	-----

補問1 (問6-1で1「はい」をお選びの方に) n=285

「オレンジバルーンプロジェクト」については、最初に何でお知りになりましたか。

(○は1つ)

1 インターネット	12.3	6 勉強会 (シンポジウム、セミナーなど)	33.0
2 新聞	6.0	7 医療者	18.9
3 テレビ	2.1	(医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師など)	
4 ラジオ	6.0	8 知人	3.5
5 ポスターなどの掲示物	14.0	9 その他	3.9
		無回答	0.4

緩和ケアの考え方やイメージについてお尋ねします。

問7 次の「緩和ケア」について書かれている（ア）～（ケ）の各文章を読んで、あなたのお考えに近いものに○をお付けください。

（ア～ケまで、それぞれ○は1つずつ）

		正しいと思う	どちらともいえない	間違っていると思う	無回答
ア	緩和ケアは身体の痛みだけでなく、心の痛みにも対応する	1 91.4	2 5.0	3 0.1	3.5
イ	緩和ケアはがんの終末期だけではなく、がんの初期から受けることができる	1 84.2	2 10.7	3 1.2	4.0
ウ	緩和ケアは病院だけでなく、在宅など地域の中で受けることができる	1 79.1	2 14.5	3 1.7	4.8
エ	緩和ケアは医療従事者だけでなく、ボランティアなどいろいろな人々の協力を得て行っている	1 72.7	2 19.9	3 2.4	5.1
オ	緩和ケアで用いられる医療用麻薬は、がんによる慢性疼痛の患者では中毒症状を起こさない	1 53.3	2 34.3	3 6.1	6.2
カ	緩和ケアを受けることによって寿命が短くなることはない	1 63.5	2 27.9	3 3.6	5.1
キ	緩和ケアを受けることによって、がんの治療を受けられなくなることはない	1 75.5	2 16.1	3 3.0	5.5
ク	現在の技術では、がんの痛みの90%は薬剤によってコントロールできると言われている	1 62.4	2 28.4	3 3.5	5.7
ケ	緩和ケアを受けることによって、睡眠や食事ができるようになり、QOL(※)は改善するとされている	1 78.0	2 15.2	3 1.4	5.4

※ QOL ⇒ Quality of Life (クオリティ・オブ・ライフ) の略。生命、人生、生活の質を指す。
いかに充実した生活が送れているかを示すもの。

問8 緩和ケアを普及するための事業「オレンジバレーンプロジェクト」に期待されることがあればご記入ください。

シンポジウムの感想についてお尋ねします。 n = 623

問9-1 今回のシンポジウムの情報は、最初に何でお知りになりましたか。(○は1つ)

1 インターネット	14.4	5 チラシ (患者会からのお知らせを含む)	18.8
2 新聞	16.7	6 知人からの口コミ	13.5
3 テレビ	0.3	7 その他	14.8
4 ラジオ	14.1		無回答 7.4

問9-2 今回参加されたシンポジウムはあなたの役に立ちましたか。(○は1つ) n = 623

1 大変役に立った	49.1	3 あまり役に立たなかった	1.8	
2 まあまあ役に立った	33.7	4 ほとんど役に立たなかった	0.3	無回答 15.1

補問1 (問9-2で1「大変役に立った」、2「まあまあ役に立った」をお選びの方に)

シンポジウムの内容で役立つ知識だと思うものは何ですか。(○はいくつでも)

※ シンポジウムの内容によっては提供していない項目もあります

n = 516 回答計 = 252.3

1 緩和ケアとはどのようなものか	65.1	
2 チーム医療	20.0	
3 在宅ケアの方法	15.5	
4 地域の医療連携体制	18.2	
5 症状 (痛み、吐き気など) を和らげる方法	27.3	
6 コミュニケーションの方法	24.2	
7 こころのケア	42.1	
8 スピリチュアルケアの方法	24.2	
9 その他	10.1	無回答 5.6

問9-3 今回のシンポジウムに参加されてのご感想をお聞かせ下さい。

問9-4 今後、シンポジウムで取り上げて欲しいテーマがありましたらご記入下さい。

以上、ご協力ありがとうございました。ご記入いただきました質問紙は、封筒に入れて会場内の質問紙回収箱にご投函くださいますようお願いいたします。尚、質問紙も封筒も無記名で結構です。